第１回ＳＣ州日本祭り＝フロリッパで４、５日

ナジールさん（左）と中沢会長

サンタカタリーナ州のニッポ・カタリネンセ協会（篠原ロシャーナ会長）とブラジル宮城県人会（中沢宏一会長）が共催し、『第１回日本祭り＆七夕祭り』が４、５日、州都フロリアノーポリス市の州立歴史博物館（Rua Arcipreste Paiva/Praca XV de Novembro, Centro）で行なわれる。

初日は午前１１時～午後７時、二日目は午前９時～午後５時。太鼓や茶道、マツリダンスなどがステージを彩り、折り紙、書道、漫画などの展示や体験教室が行なわれる。同地の海産物を使った食品や民芸品、小物販売もある。

池田敏雄在クリチーバ日本国総領事の提案がきっかけで開催に至った。州政府や日系諸団体が後援する。石巻若宮丸の漂流民による日本人初上陸（１８０３年）を契機に交流する宮城県人会も、七夕飾りの指導等で協力することになった。

実行委員会渉外担当のナジール・デ・モラエス・ヨシイさんと中沢会長が来社し、「第１回目の日本祭りです。ＳＣの日系社会を応援するためにも、ぜひ来場下さい」と呼びかけた。

翌６日午前１０時半からは、州政庁（Rodovia SC 401, km 5, 4600）で外交１２０周年記念式典も行なわれる。

問い合わせは同協会（４８・３２２５・８７４６）、詳細はサイト（www.nipocatarinense.org.br/）まで。